

2病棟を紹介します。

外科・内科・眼科の混合病棟であり、平成18年度実績は病床数41床・一日平均患者数30.3人 平均在院日数16.5日 利用率73.9%でした。外科診療は消化器外科の悪性疾患と胆嚢疾患が主要であり、観血療法と並行して化学療法も行っております。眼科における入院診療は、基本的に手術対象者の方であり、中でも白内障の手術が主流を占めております。また、癌による終末期の患者様も多く、「最後がこの病棟でよかった」と言っていたり、精神的援助と疼痛緩和ケアに努めています。当院は、入院患者様の年齢層が高く、認知症の患者様も少なくありません。その中で「私が患者様本人だったら、どう看護されたいか（心を添えた看護）」をモットーとし、笑顔を忘れず、チームの輪を大切に、日々自己研鑽に励んでいます。

先輩からの一言



松永看護師

人と人のつながりを大切に患者さまやスタッフとともに喜んだり笑ったり、また時には悲しみを共有しながら一回りも二回りも成長していきましょう。

先輩達の指導により外科・急性期看護のアセスメントや対応を学ぶことが出来ます。看護師として働くにはいろいろな壁にぶつかることもあります。そんな時は患者様の笑顔やスタッフの支えは大きな力になると思います。



森川看護師

病棟のアピール Point ♪

- ① 柘植師長をはじめとするアセスメント能力や心のある看護師育成のための教育。
- ② 素敵なドクターと愉快的スタッフの笑いあり、涙ありのチームワーク (^^) b
- ③ 新人がのびのび働ける人間関係&親身になって相談に乗ってくれるプリセプター♡
- ④ 唯一の男性看護師・松永さんの癒し系?な笑顔 (*^□^*)

平成19年4月2日
看護師長 柘植美幸
看護師1年生 酒井真琴